

# 道徳科における情報モラルの指導



新潟市教育委員会学校支援課

# 道徳科における情報モラルの指導

## 道徳科における情報モラルの指導の内容



情報モラル教育の一層の推進が必要となる中で、道徳科においても情報モラルに関する指導の充実が強く求められています。

特に、以下の内容についての指導の充実を図りましょう！

- ◆健康を害するような行動について考えさせること
- ◆ネットワーク上のルールやマナーを守ることを意味を考えさせること
- ◆情報発信による他人や社会への影響について考えさせること
- ◆情報には、自他の権利があることを考えさせること
- ◆情報には、誤ったものや危険をもつものがあることを考えさせること

# 道徳科における情報モラルの指導で大切にしたいこと

観念的に理解している道徳的価値を実感を伴った理解に深めること

**観念的な理解**  
(頭では分かっている)

○ゲームは時間を決めることが大切

○SNSに人がいやがることを書いてちゃダメ



**新たな気づき**  
(自分の気づきではない)

【教材の提示】

教材等の問題場面での主人公や登場人物の考えや行動

○考えや行動の基になる道徳的価値は、なぜ大切なのか。  
○行動したらどうなのか。

**実感を伴った理解**

○本当に●●することは大切なんだ

○絶対に●●してはダメなんだ



**解決に向けた考え**

こうすると問題が解決ができるぞ

# 情報モラル教育を道徳科で扱う際に大切にしたいこと

観念的な理解から実感を伴った理解に深める  
新たな気づきを促すための3つの視点

## ★① 多面的・多角的に考えさせる

(例) 大切な理由(ダメな理由)をできるだけたくさん考えよう」等と問い掛け、友達と対話や議論する場を設定して、1つや2つの理由に留まらず、様々な立場や内容から考えさせる。

## ★② 経験とつなげて考えさせる

(例)「この気持ち分かる?」「なぜこの気持ち分かるのかな?」と問い掛けることを通して、同じような気持ちになった経験を想起させ、自分の経験に基づいて考えさせる。

## ★③ 問題解決に向けて考えさせる

「自分ならどうするか?」と問い掛け、問題解決に向けた具体的な行動と  
そのように行動する理由を考えるを考えさせる。

# 道徳学習指導例 中学1年生

先生方へ——この教科書が目ざした1年生の姿

自他の生命とその多様性を尊び、他者や社会との関わりの中で協働し、学び合いながら、これから出会うであろう困難や問題に対し、自ら考え、判断し、誠実に行動していくことができる。

内容項目	教材番号	教材名	本書のページ	現代的な課題等との関わり
A 自主、自律、自由と責任	1	自分で決めるって?	8	いじめ問題
	28	家庭での出来事	168	いじめ問題、法教育
	2	自然教室での出来事	12	健康教育
	29	「養生訓」より	174	健康教育
	34	カメは自分を知っていた 「確かめよう」	197 202	共生、伝統文化教育
	5	ヘレンと共に —アニー・サラバン	27	共生、福祉に関する教育
	27	栄光の築橋	162	共生、キャリア教育
	12	六十二枚の天気図	70	
	8	席を譲ったけれど	48	共生、福祉に関する教育
	15	父の言葉	88	共生、キャリア教育、 健康教育、福祉に関する教育
B 思いやり、感謝	13	学習机	76	キャリア教育
	6	いちばん高い種類の絵	32	
	31	親友	183	いじめ問題、共生
	7	私の話を聞いてね	42	共生、情報モラル、 福祉に関する教育
	14	言葉の向こうに	81	いじめ問題、共生、 情報モラル、健康教育
	20	仏の銀蔵	117	共生、法教育
	32	雨の日の昇降口	188	法教育
	10	魚の涙	60	いじめ問題、共生
	17	やっぱり閉居は	99	いじめ問題、共生、 国際理解教育
	18	僕たちの未来	104	共生、社会参加に関する教育
C 運法精神、公德心	19	私が働く理由	112	共生、キャリア教育、 社会参加に関する教育
	3	さよならの学校	17	技術・家庭科
	9	一粒の種	54	特別活動(学校行事)
	33	初めての伴奏	192	音楽科、 特別活動(学校行事)
	21	なのおしもん	123	共生、キャリア教育、食育、 伝統文化教育
	23	日本のお米	138	共生、国際理解教育、食育、 伝統文化教育
	24	異文化の人々と共に生きる	143	共生、国際理解教育、 伝統文化教育、法教育
	4	ひまわり	22	キャリア教育、社会参加に 関する教育、防災教育
	11	捨てられた悲しみ	66	キャリア教育、法教育
	16	エルマおばあさんからの 「最後の贈りもの」	92	共生、健康教育、 福祉に関する教育
D 生命の尊さ	22	鳥が見せてくれたもの	130	共生、環境教育、 社会参加に関する教育
	25	命の木	150	共生、環境教育
	26	銀色のシャープペンシル	156	法教育
	30	撮れなかった一枚の写真	179	共生、キャリア教育、 国際理解教育

内容項目別教材一覧です。現代的な課題等との関わり、他教科・領域との関わりも示しました。「学びの記録」(最終ページ折込)は、長期的に生徒の成長を見取るために活用できます。

## 現代的な課題との関わり

32	
183	いじめ問題、共生
42	共生、 <u>情報モラル</u> 、 福祉に関する教育
81	いじめ問題、共生、 <u>情報モラル</u> 、健康教育
117	共生、法教育

友情、信頼

相互理解、寛容

との関わり

0	いちばん高い種類の絵
31	親友
7	私の話を聞いてね
14	言葉の向こうに
20	仏の銀蔵

◆各学年の教科書に1～2つ「情報モラル」に関連した教材やコラムが掲載されている

◆扱う内容項目(道徳的価値)の理解が大前提

◆実態に応じて、教材を差し替えたり、補助教材を加えたりすることも可能

教科書ページの抜粋

# 道徳学習指導例 中学1年生

## 4 教材について (1)「言葉の向こうに」(光村図書)

深夜に家で

翌日の帰宅後

食事の後

しばらくして



私

ファンサイトにA選手  
の悪口がたくさん  
投稿されており，怒  
りが込み上げる。

ファンサイトの投稿  
者から，双方ともよ  
くないと指摘され，  
ショックを受ける。

冷静になったところ  
でファンサイトへの  
投稿者からの助言を  
見て，はっと我に返  
る。

サッカーチームの  
ファンサイトにアク  
セスし，A選手の活  
躍ぶりをネット上の  
仲間と共有する。

抗議の書き込みをす  
ると，それに対する  
反論が寄せられ，書  
き込みがエスカレー  
トする。

感情的になり，ファ  
ンサイトへの投稿者  
からの助言を素直に  
受け止めることがで  
きない。



私

# 道徳学習指導例 中学1年生

## 4 教材について (2)「ネットの書き込み大丈夫(コラム)」(光村図書)

### ネットの書き込み、大丈夫？

インターネット上のサイトやSNSに、自分の悪口やうわさ話、知られたくない情報などを書かれたら、どうすればよいのだろう。

\*SNS  
ソーシャル・ネットワーキング・サービス。人とのつながりを支援するインターネット上のサービス。

#### 課題1

インターネットのあるサイトに、自分のことがこのように書かれていた。

○組の□□って、生意気だね。ほんと目ざわり。

こんな書き込みを見たら、どうしたらよいだろう。次のうち、やってはいけないことは何だろう。



(1) 掲示板に抗議の書き込みをする

(2) 無視する

(3) 掲示板の管理者に、書き込みを削除するよう依頼する (4) 大人に相談する

「嫌いな」と思っていることを書かれたら、つい抗議の書き込みをして、書かれた内容を否定したくなるだろう。しかし、それは絶対にしてはいけない。かえって相手をおおることになり、書き込みがエスカレートすることもあ。まずは冷静になって、対処を考えよう。

徹底的に無視することができれば、それが最も適切な対応とされている。しかし、内容によっては、す

ぐにでも大人に相談したほうがよいこともある。一人で悩まず、早く保護者や先生に相談しよう。知り合いには話にくいというときには、誰でも、公的機関などに相談することができる。

書かれている内容をどうしても削除したい場合は、掲示板やサイトの管理者、プロバイダ(インターネット接続サービスを提供している会社)に削除依頼をすることになるが、依頼のしかたが難しかったり、すぐに対応してもらえなかったりする場合もある。

#### 相談窓口の例

(ネット上のトラブルだけでなく、日常の悩みも相談できる窓口です。)

- 24時間子供SOSダイヤル (文部科学省)  
相談員の方が話を聞いてくれます。  
0120-0-78310
- 子どもの人権110番 (法務省)  
0120-007-110
- 警察相談ダイヤル  
#9110
- チャイルドライン (18歳までの子供専用電話)  
0120-99-7777  
この他にも、市町村の窓口など、相談できる機関はたくさんあります。

#### 課題2

友達について、「課題1」のような書き込みを見つけたら、どうしたらよいだろう。次のうち、やってはいけないことは何だろう。

(1) 注意の書き込みをする (2) 友達に見つけたことを教える

(3) そのままにする (4) 大人に相談する

書き込みを見つけたら、反応しないのが基本だ。「そうだね」「そうかな」など、相づちを打つようなことも書き込んではいけない。また、見つけたことを友達本人に教えることも避けよう。トラブルがより深刻になることもあるため、書き込みを見つけた場合は、保護者や先生など、大人に相談しよう。

# 道徳学習指導例 中学1年生

- 1 教材名** 「言葉の向こうに」, 「ネットの書き込み大丈夫(コラム)」  
(光村図書) ※2時間構成のユニット型授業
- 2 主題** 内容項目B-(9)相互理解, 寛容 ◆関連する内容項目B-(6)思いやり, 感謝
- 3 ねらい** SNSでトラブルに巻き込まれた主人公の物語を通して, 異なる立場の者どうしのコミュニケーションの取り方や寛容さについて考えさせ, 他者の思いや立場を考えて行動していこうとする実践意欲を育てる。



# 道徳学習指導例 中学1年生

## 5 指導の展開 (1)【1時間目 教材名 「言葉の向こうに」】

### 学習活動や主な発問

導入

- 「言葉の向こうに」を読む。※気になるところに線を引きながら読む。  
①気になった理由はなんだろう。

展開

【学習課題】異なるものの見方や考え方をもち人とコミュニケーションをとるとき、大切なことはなんだろう。

★② 経験とつなげて考える

②必死で反論する「私」の言葉が、だんだんエスカレートしたのはなぜだろう。

③加奈子がサイト上の誹謗中傷に対して反論した「負け惜しみなんて最低。悔しかったらそっちもゴールを決めたら!？」という書き込みがなぜいけなかったのだろう★① 多面的・多角的に考える

④では、あなたなら、A選手への誹謗中傷の書き込みを見た時、どんな返答をするだろうか。

○班で共有し、みんなが納得した返答を1つ選び、その理由も発表する。★① 多面的・多角的に考える

★③ 問題解決に向けて考える


まとめ

○今日のまとめをする。

【まとめ】相手の立場になって相手を理解しようとするのが大切。ただし、インターネット上でコミュニケーションをとるときは、相手がどんな人か分からないので、自分の思いを伝えるときは、相手がいることを想像して、攻撃したり刺激したりするような内容にならないよう十分に注意する。

# 道徳学習指導例 中学1年生

## 5 指導の展開 (2)【2時間目 教材名「ネットの書き込み大丈夫(コラム)」(光村図書)】

	学習活動や主な発問
演習	<p>○ P86,87のコラム「情報モラル」の課題1, 課題2のみを読み, まず個で考え, その後班で話し合う。</p> <p><b>★③ 問題解決に向けて考える</b></p> <p>①班になって, みんなが一番納得する「やってはいけない」選択肢を理由もつけて選ぼう。</p> <p> 課題1は(2)。悲しい気持ちになるから無視したくなるけれど, 放置するとさらにエスカレートするから。課題2は(3)。いじめにつながる中傷を見て見ぬするのは, いじめに加担することと同じ。でも, 直接注意するのは, 今度は自分が中傷される危険もあるから, 大人や先生にすぐに相談した方がいいと思うから。</p> <p><b>★① 多面的・多角的に考える</b></p>
振り返り	<p>○ 今日の振り返りを書く。</p> <p>②今日の授業を通して, 考えたことを道徳ノートに書こう。 (これまでのこと, 今日学んだこと, これからのこと)</p>

# 文部科学省「情報モラル」に関する資料

以下に、「情報モラル」に関する指導資料へアクセスできるサイトを紹介합니다。  
各校の実態，児童生徒の発達段階に合わせて，ご活用ください。

文部科学省 「情報モラル教育の充実 児童生徒向け啓発資料」



文部科学省 「情報モラルに関する指導の充実に資する児童生徒向けの動画教材・スライド資料」

